



測量 / 補償

測量は、国土の正確な位置情報を測り、空間データを作成することであり、建設部門における根幹であり出発点です。近年では、衛星測位システムを駆使した測量技術の発展により、精度の高いデータを短時間で収集し、成果を迅速に提供できるようになりました。当社でも基準点測量から用地測量に至るまで、GNSS測量機・TS・モバイルマッピングシステム等の利活用を行い作業の効率化に努めています。また、発注者の多種多様な要請及び品質の高い成果を提供するため、技術者の技術力向上は勿論、測量周辺機器の技術革新等の情報を入手し、積極的に導入・利用・応用を行っています。

基準点測量・応用測量



最新機器（GNSS機、電子レベル、トータルステーション）を用いて短時間で高品質な成果を作成いたします。

- 基準点測量（1級～4級）
- 水準測量（1級～4級）
- 路線測量 ● 用地測量
- 河川測量

鉄道施設測量



鉄道管内の調査及び測量（JR工事管理者：資格者12名）

- 基準点測量 ● 縦断測量
- 現地測量 ● 横断測量
- 中心線測量 ● 用地測量

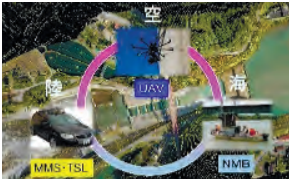
三次元測量

空からの計測



ICT技術を活用し、現場の生産性向上に取り組んでいます。各種三次元計測機器を用いて、陸・海・空の様々な地形条件でも短時間で面的に高精度・高密度なデータ取得することが可能です。取得したデータを三次元モデル化し、様々な分野へ提供しております。

陸・海・空のセンシング技術



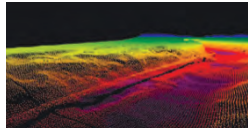
保有機器

- UAV
- 地上型レーザスキャナ
- レーザスキャナ搭載型UAV
- ナローマルチビーム測深機

陸からの計測



海上での計測



土地調査

土地の所有者及びその他の権利に関する調査を行います。また、土地の境界その他に関する調査、測量を行い、用地取得に関する基礎資料を作成します。

- 登記記録調査（土地建物） ● 土地履歴調査 ● 境界標設置
- 権利者確認調査（相続ほか） ● 用地測量

物件調査

建物・工作物・立竹木など、土地に定着する物件に関する調査を行います。妥当性のある移転先・移転工法を提案すると共に、移転補償額の算定を行います。

- 建物調査・算定 ● 附帯工作物調査・算定 ● 機械工作物調査・算定

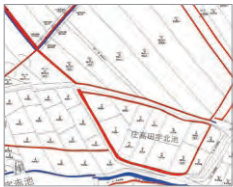
事業損失調査

当社は事前調査から修復方法の立案まで一貫した調査体制を整えており、事業損失に関する様々な要望に迅速にお応えします。

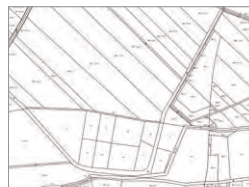
- 建物損傷調査 ● 因果関係判定 ● 費用負担額算定

地籍調査

地籍調査とは、主に市区町村が主体となって、みなさまの大切な財産である土地を守るため、正しい位置、境界、地目、面積を明確化する調査です。



公園



地籍図

- 地籍調査A工程～H工程
- 山村境界基本調査
- 都市部官民境界基本調査
- 官民境界等先行調査

営業補償・特殊補償調査

会計知識を持つ専門家により、営業に関する補償額の評価を行います。

- 営業補償調査・算定 ● 漁業補償調査・鉱泉水補償調査



近年の実績一覧

業務実績は一部です。Webサイトでは過去の実績もすべてご覧いただけます。

- 電子基準点現地調査（越中・上越地区）（国土地理院/2020）
- 岐阜外格納庫新設等測量等調査（防衛省近畿中部防衛局/2020）
- 道路管理課地籍調査業務（東京都足立区/2020）
- 41号大沢野富山南道路長川原・須原地区権利調査業務（国土交通省富山河川国道事務所/2019）